

## 当院への外来受診、並びに入院患者さんへの面会に関して (コロナウィルス感染患者撲滅まで)

日頃から病院運営にご理解、ご協力いただきまして、誠にありがとうございます。  
当院では、患者さん・ご家族側と、医師をはじめとする医療者側との間で十分な説明、話し合い、相互理解の上での医療を基本としております。その為、日常の診療におきましては、ご説明に十分な時間をとるよう心がけています。また同時に、入院中の患者さんの精神的な支えの為に、ご家族やご友人との面談についても一定の基準の中で診療の一つとして大切にしています。

しかしながら日本では、本年2月から**新型コロナウイルス感染症**が猛威を奮い、健康人でも感染ルートが不明な顕性・不顕性患者の発生が絶えない状態が未だ続いています。その中で現状では免疫能が低下している患者さんを守る為に、大部分の病院で入院患者さんへの面会がかなり厳しく**制限**されています

その結果、残念ながら患者さんやご家族への病状説明の不足や、患者さんの精神的不安の増強による病状の進行があるということは、多種多様なメディアでも報道されており、ご存じの方も多いのではないでしょうか。新型コロナウイルスの早期制禦<sup>せいぎよ</sup>の為にすべての国民がある程度の規制・我慢を必要とされますが、その為に医療機関への受診を危険だと考えて受診を控えたりした場合、一般の患者さんの現在進行している病気が近い将来、重症化したり、より重大な状況となって発見されたりすることも危惧されます。

当院ではそのような観点も考慮した上で、当院なりの外来受診受付時の**体温測定**などのご注意、入院患者さんへのご家族の面会時の**制限**、ご友人等の当分の面会のご遠慮につきまして、別項のように院内に掲示して、患者さん側、医療者側が一緒になって、新型コロナウイルスを持ち込まないような体制を目指しております。

現病床数26床の小さな病院では、1名でも感染者が出れば、すべての職員が濃厚接触者と判断され、直ちに14日以上 of 病院閉鎖となり、多くの患者さんに多大なご迷惑をおかけする事態となります。

皆様には以上の事を十分にご理解の上、ご協力の程を宜しくお願い申し上げます。

2020年5月10日

院長

新型コロナウイルス感染症流行にともなう面会制限について

# 原則面会禁止のお知らせ

新型コロナウイルス感染症が全国的に流行しており、近隣地域でも感染が確認されています。感染が拡大しつつある他都道府県の感染状況を踏まえて、**入院中の患者さんへの感染防止**のため、面会は**原則禁止**とさせていただきます。但し、**以下の例外（医師の許可がある場合）**において**面会が許可**される場合があります。

## 例外的に面会が許可される場合

以下の理由で、**医師の許可**がある場合には面会は可能です。

- ・ 患者さまの付き添いが必要なご家族等
- ・ 医師からの緊急の呼び出し
- ・ ご紹介医（主治医）の患者さんへの面会
- ・ ご家族への治療に関する説明（インフォームドコンセント）のための来院
- ・ その他医師が必要と判断した方

など

※尚、許可を得ている方の面会の際は、**手指衛生**、各自でご用意いただいた**マスク**の着用、**体温測定**をお願いいたします。

※発熱や体調不良の方は、面会をお断りさせていただきます。

※特にお子様につきましては、麻疹・水痘・おたふくかぜなどの流行性疾患に感染していることもありますので、患者さんへの感染防止のためにも、**小学生以下のお子様**の面会をご遠慮いただいております。

ご不明な点などございましたら、お気軽にスタッフまでご相談ください。皆様のご理解ご協力をお願いいたします。

院長 末永 昌宏